

様式第1号（第4条関係）

雲南市農業委員会委員 推薦申込書（個人推薦）

表面

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな 氏名	うんなん たろう 雲南 太郎				
性別	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女	年齢	58 歳	職業	農業
住所	雲南市〇〇町△△ ◆◆番地				
電話番号	0854-〇〇-〇〇〇〇				
経歴	年 月	職名・役職名等			
	平成27年4月～現在 平成30年4月～現在	農事組合法人〇〇 理事 〇〇振興協議会 △△部長			
法人の状況を記載しています	営農形態	<input checked="" type="radio"/> 専業 ・ 兼業 ・ 自家消費			
農業経営の状況	作付面積	自作地 0 m <sup>2</sup> 借入地 200,000 m <sup>2</sup>			
	主な作物	水稻 200,000m <sup>2</sup>			
認定農業者又は、準ずる者に該当するか否かの別（いずれかに○をしてください）	<input checked="" type="radio"/> 認定を受けている ・ 認定申請中(※1) ・ 認定農業者に準ずる者(※2) ・ 認定を受けていない				

※1 認定申請中：農業経営改善計画認定申請書提出済みの者

※2 認定農業者に準ずるもの：認定農業者であった者、認定農業者の行う事業に従事し、その経営に参画する当該認定農業者の親族、認定新規就農者、認定就農者である法人の業務を執行する役員又は使用人、地域計画における「農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者」に該当するとして市町村が判断した農業者、指導農業士

※次の条件で記入例を作成しています。

推薦を受ける雲南太郎さんは、認定農業者（法人）である農事組合法人〇〇の理事をしている。

推薦者である桜 二郎さんは、雲南太郎さんが居住する自治会の会長を務めており、雲南太郎さんの人柄等をよく知っていることから個人推薦をした。

## 2 推薦者

ふりがな 氏名	さくら じろう 桜 二郎			職業	自営業
性別	男・女	年齢	67 歳	役職等	〇〇自治会会長
住所	雲南市〇〇町△△ ◆◆番地				
電話番号	0854-〇〇-〇〇〇〇				
推薦理由	地元協議会の役員として中心的な役割を果たされており、地域に精通した人です。また、農業においても日頃から熱心に取り組まれており、周囲からの信頼も厚く、地域農業に対する思いも強いことから農業委員として適任である。				
農地利用最適化推進委員会への推薦状況	<input type="checkbox"/> 推薦している <input checked="" type="checkbox"/> 推薦していない				
雲南市長 様 前記1の者を雲南市農業委員会委員として推薦します。 本推薦申込書記載の推薦者の情報（住所、電話番号以外）を雲南市ホームページ上で公表されることに同意します。 令和 8 年 3 月 10 日 （自署）氏 名 桜 二郎					

## 3 被推薦者（推薦を受ける者）の同意

雲南市長 様 私は雲南市農業委員会委員の推薦を受けること及び雲南市が本申込書に記入された内容並びに資格の有無について確認を行うため、必要に応じて関係機関に調査することに同意します。また、委員候補者として、本推薦申込書記載の情報（住所、電話番号以外）を雲南市ホームページ上で公表されることに同意します。 令和 8 年 3 月 10 日 （自署）氏 名 雲南 太郎
---

添付書類 ①被推薦者（推薦を受ける者）の本籍の記載がある住民票（発行後3月以内のもの）

②被推薦者（推薦を受ける者）が市外の者であり、かつ認定農業者等（認定申請中の者を含む）である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し（認定申請中の者については、市が指定する日までに提出してください。）

③認定就農者である法人の業務を執行する役員又は使用人、指導農業者はそれを証明する書類の写し

様式第2号（第4条関係）

雲南市農業委員会委員 推薦申込書（法人又は団体推薦）

表面

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな 氏名	うなん たろう 雲南 太郎				
性別	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女	年齢	58 歳	職業	農業
住所	雲南市〇〇町△△ ◆◆番地				
電話番号	0854-〇〇-〇〇〇〇				
経歴	年 月	職名・役職名等			
	平成27年4月～現在 平成30年4月～現在	農事組合法人〇〇 理事 〇〇振興協議会 △△部長			
法人の状況を記載しています	営農形態	<input checked="" type="radio"/> 専業 ・ 兼業 ・ 自家消費			
農業経営の状況	作付面積	自作地 0 m <sup>2</sup> 借入地 200,000 m <sup>2</sup>			
	主な作物	水稻 200,000m <sup>2</sup>			
認定農業者又は、準ずる者に該当するか否かの別（いずれかに○をしてください）	<input checked="" type="radio"/> 認定を受けている ・ 認定申請中(※1) ・ 認定農業者に準ずる者(※2) ・ 認定を受けていない				

※1 認定申請中：農業経営改善計画認定申請書提出済みの者

※2 認定農業者に準ずるもの：認定農業者であった者、認定農業者の行う事業に従事し、その経営に参画する当該認定農業者の親族、認定新規就農者、認定就農者である法人の業務を執行する役員又は使用人、地域計画における「農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者」に該当するとして市町村が判断した農業者、指導農業士

※次の条件で記入例を作成しています。

推薦を受ける雲南太郎さんは、認定農業者（法人）である農事組合法人〇〇の理事をしている。

推薦者は、雲南太郎さんに地域で委員として活躍していただきたいことから、〇〇振興協議会が団体推薦をした。

## 2 推薦者

ふりがな 組織の名称	〇〇しんこうきょうぎかい 〇〇振興協議会		
ふりがな 代表者又は管理人の氏名	ひいかわ いちろう 斐伊川 一郎		
主たる事務所の所在地	雲南市〇〇町△△ 〇〇番	連絡先	0854-40-〇〇〇〇
活動の主たる目的	地域づくり・地域福祉・生涯学習		
構成員	人数 400 人	構成員の資格、要件等	地区内居住者
法人、団体等の性格を明らかにする事項	地域自主組織		
推薦理由	地元協議会の役員として中心的な役割を果たされており、地域に精通した人です。また、農業においても熱心に取り組まれており、周囲からの信頼も厚く、地域農業に対する思いも強いことから農業委員として適任である。		
農地利用最適化推進委員会への推薦状況	<input type="checkbox"/> 推薦している <input checked="" type="checkbox"/> 推薦していない		
雲南市長 様 前記1の者を雲南市農業委員会委員として推薦します。 本推薦申込書記載の推薦者の情報（所在地、電話番号以外）を雲南市ホームページ上で公表されることに同意します。 令和 8 年 3 月 10 日 <div style="text-align: right;">             組織名 〇〇振興協議会              （自署）代表者 会長 斐伊川 一郎           </div>			

## 3 被推薦者（推薦を受ける者）の同意

雲南市長 様 私は雲南市農業委員会委員の推薦を受けること及び雲南市が本申込書に記入された内容並びに資格の有無について確認を行うため、必要に応じて関係機関に調査することに同意します。また、委員候補者として、本推薦申込書記載の情報（住所、電話番号以外）を雲南市ホームページ上で公表されることに同意します。 令和 8 年 3 月 10 日 <div style="text-align: right;">             （自署）氏 名 雲南 太郎           </div>
---

添付書類 ①被推薦者（推薦を受ける者）の本籍の記載がある住民票（発行後3月以内のもの）

②被推薦者（推薦を受ける者）が市外の者であり、かつ認定農業者等（認定申請中の者を含む）である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し（認定申請中の者については、市が指定する日までに提出してください。）

③認定就農者である法人の業務を執行する役員又は使用人、指導農業士はそれを証明する書類の写し

ふりがな 氏名	うんなん たろう 雲南 太郎				
性別	<input checked="" type="radio"/> 男・女	年齢	58 歳	職業	農業
住所	雲南市〇〇町△△ ◆◆番地				
電話番号	0854-〇〇-〇〇〇〇				
経歴	年 月	職名・役職名等			
	平成27年4月～現在 平成30年4月～現在	農事組合法人〇〇 理事 〇〇振興協議会 △△部長			
法人の状況を記載しています		営農形態	<input checked="" type="radio"/> 専業・兼業・自家消費		
農業経営の状況	作付面積	自作地 0 m <sup>2</sup> 借入地 200,000 m <sup>2</sup>			
	主な作物	水稻 200,000m <sup>2</sup>			
認定農業者又は、準ずる者に該当するか否かの別（いずれかに○をしてください）		<input checked="" type="radio"/> 認定を受けている・認定申請中(※1) ・認定農業者に準ずる者(※2)・認定を受けていない			

※1 認定申請中：農業経営改善計画認定申請書提出済みの者

※2 認定農業者に準ずるもの：認定農業者であった者、認定農業者の行う事業に従事し、その経営に参画する当該認定農業者の親族、認定新規就農者、認定就農者である法人の業務を執行する役員又は使用人、地域計画における「農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者」に該当するとして市町村が判断した農業者、指導農業士

※次の条件で記入例を作成しています。

雲南太郎さんは、認定農業者（法人）である農事組合法人〇〇の理事をしている。

自ら農業委員になりたいと思い応募した。

応募理由	長年農作業に従事し、現在は法人の理事として役職を担っている。また、地元協議会の△△部長として地域活動に携わらせていただいている。これまで、農業で培ってきた経験を活かし、農業委員として雲南市の農業の振興に少しでも貢献できればと思い応募しました。
農地利用最適化推進 委員への応募状況	<input type="checkbox"/> 応募している <input checked="" type="checkbox"/> 応募していない
<p>雲南市長 様</p> <p>私は上記のとおり雲南市農業委員会委員に応募し、雲南市が本申込書に記入された内容並びに資格の有無について確認を行うため、必要に応じて関係機関に調査することに同意します。また、委員候補者として、本推薦申込書記載の情報（住所、電話番号以外）を雲南市ホームページ上で公表されることに同意します。</p> <p>令和 8 年 3 月 10 日</p> <p>(自署) 氏 名 雲南 太郎</p>	

添付書類 ①応募者の本籍の記載がある住民票（発行後3月以内のもの）

- ②応募者が市外の者であり、かつ認定農業者等（認定申請中の者を含む）である場合は、認定農業者証等の認定農業者であることを証明する書類の写し（認定申請中の者については、市が指定する日までに提出してください。）
- ③認定就農者である法人の業務を執行する役員又は使用人、指導農業士はそれを証明する書類の写し